

野球部、紹介される！

12月27日（木）付「秋田魁新報」にて本校野球部を取り上げていただきました。佐藤大曲支局長が書かれたコラムです。このメッセージを受けて、野球部生徒はさらに練習に身が入ることでしょう。下記は新聞記事を吉川米穀店の吉川さんがまとめてくださいました。地域の方々の暖かさが沁みます♪

不屈の秋田修英魂
 粘りの秋田修英魂
 NEVER GIVE UP! 努力あり

秋田修英高校

さ き が け 2018年(平成30年)12月27日 木曜

県南

横手支社
☎ 0182-32-2345
FAX 0182-33-3059

大曲支局
☎ 0187-63-0163
FAX 0187-63-0056

角館支局
☎ 0187-54-2345
FAX 0187-54-1449

湯沢支局
☎ 0183-73-2187
FAX 0183-73-3866

地方点描

「修英が来年春季のセンバツに出られたら面白いね」「夏の金足農業に負けにくいぐらいの話になりませぬ」。秋田修英が秋季東北高校野球大会で初優勝を果たした9月下旬、地元大仙市はこんな話で盛り上がった。

同校は全校生徒が177人と規模が小さく、自前のグラウンドもない。そんな中での成果に期待は高まった。選抜高校野球大会出場はならなかったが、関係者は東北大会8強入りの実績に手応えをつかんだ。

同校野球部は、開校4年後の1

少人数でも

963年につくられた。部員が足りず活動を休止していた時期もあり、順風満帆だったわけではない。生徒確保のため、2011年に野球を集中的に練習できるスポーツコースを設け、現在は経法大付を8度甲子園に導いた鈴木寿宝監督(59)が指導する。

10年前に10人ほどだった部員は50人台に増え、全校生徒の半数近くを占める。主な練習場所は、校舎の東約3キロにある仙北球場。トレーニングを兼ね、走って向かう

大曲の綱引き



開催日/平成31年2月9日(出) 18:00～開演し 21:30～勝負開始
開催場所/諏訪神社(大仙市大曲上大町12-20)
アクセス/JR大曲駅から車で5分

部員もいる。練習だけでなく生徒会活動や地域貢献にも参加し、学校を元気つけているという。

鈴木監督は「今のチームはまともがりが良い。来年の夏に向け、体格や打力を強化する」、副校長明校長(68)は「規模が小さい中でもできることをやり、生徒の夢を実現させたい」と話す。

練習や試合だけでなく、部員がみんなで伝統行事「大曲の綱引き」の綱作りを手伝っている姿を見て、チームワークの良さを感じた。来年も、小規模校ならではのパワーを見せてほしい。

(大曲支局長・佐藤辰)